

		諸元			機能
		単位室面積	室数	室面積	
小学校 用スペース	ふれあい教室	66.0	3	198.0	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育用とする ・キッチンスペース、手洗い場を設け、それ以外の部分は畳敷きとする ・静養スペース(間仕切りあり)を設ける ・1階以外に設置する場合は単独で1階まで避難、移動が可能な直通階段を設置する
	児童会室	64.0	1	64.0	・児童会活動のための拠点となる
	PTA室	64.0	1	64.0	・PTA活動のための拠点となる
	倉庫	適宜		適宜	
	WC	適宜		適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・児童用WCを設置する ・洋式便器とし、大便器、小便器、手洗いは人感センサー方式とする。ブース(男女共)には擬音装置を設置する ・床はドライ方式とし、バリアフリー対応とする ・可能な限り自然採光を確保する ・照明および換気扇スイッチは人感センサーとする
	多目的WC	適宜		適宜	・車いす使用可能な府条例適合多目的WCを設置し、オストメイト対応設備を配備する
中学校 用スペース	少人数教室	64.0	1	64.0	<ul style="list-style-type: none"> ・英語、数学、国語等の少人数学習用教室として利用する ・自然通風ができるように配慮し、2面採光が望ましい ・床仕上げ材は木製とする
	生徒会室	64.0	1	64.0	・生徒会活動のための拠点となる
	PTA室	64.0	1	64.0	・PTA活動のための拠点となる
	倉庫	適宜		適宜	
	WC	適宜		適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒用WCを設置する ・洋式便器とし、大便器、小便器、手洗いは人感センサー方式とする。ブース(男女共)には擬音装置を設置する ・床はドライ方式とし、バリアフリー対応とする ・可能な限り自然採光を確保する ・照明および換気扇スイッチは人感センサーとする
	多目的WC	適宜		適宜	・車いす使用可能な府条例適合多目的WCを設置し、オストメイト対応設備を配備する
共用 スペース	多目的ルーム(交流ルーム)	160.0	1	160.0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の交流の場、教職員の会議、研修の場、地域活動の場として利用する。 ・約100人の集会あるいは軽運動の場を想定し、床はフラットでフローリングとする。 ・AV(Audio Visual)設備を設置する ・スクリーンを設置する ・クラス単位でゆったり食事できること ・地域利用も想定し、動線に配慮する
	多目的ルーム付属倉庫	適宜		適宜	100名程度の机、椅子が収容できる広さを確保する
	WC	適宜		適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒用、教職員・外来者用WCを設置する ・洋式便器とし、大便器、小便器、手洗いは人感センサー方式とする。ブース(男女共)には擬音装置を設置する ・床はドライ方式とし、バリアフリー対応とする ・可能な限り自然採光を確保する ・照明および換気扇スイッチは人感センサーとする
	多目的WC	適宜		適宜	・車いす使用可能な府条例適合多目的WCを設置し、オストメイト対応設備を配備する
	湯沸室	適宜	1	適宜	
	EV	適宜		適宜	・府条例適応の車椅子対応EVを設置する
	廊下・階段			適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な廊下幅を確保し、ベンチや手洗い、展示スペースなどを設置する ・行き止まりのない動線構成とする ・普通教室まわりに資料配置やコミュニケーションの図れるスペースやクールダウンスペースを廊下の一部として検討する ・児童等が視覚的に階数を判断できるような階数表示、色彩による表示等が望ましい
全体面積合計				1,100.0	

		諸元			機能
		単位室面積	室数	室面積	
アリーナ棟	アリーナ	750.0	1	750.0	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールコート(正式1面・練習用2面)、バレーボールコート(2面) ・天井高さは8.5m以上確保する ・照明器具はLEDとし防護ネット付とする ・自然採光、通風に配慮するとともに、風雨による雨漏り等がない構造とする ・屋根面の断熱、防音に配慮し、残響時間は講演会などに支障のない程度とする ・地域開放ができるような管理区分(動線や施錠)を行う ・グラウンドとの関連性に配慮する
	ステージ	90.0	1	90.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージ下部に椅子収納台車を格納する ・アリーナからステージに上がる階段は可動式とする ・舞台機構として緞帳、一文字幕、袖幕、霞幕、スクリーンおよびバトンを設置する ・一文字幕には校章を施す ・舞台上部の照明器具や舞台機構の維持管理のためキャットウォークを設置する
	器具庫			80.0	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド用も考慮する ・出入り口に近い場所に設置するのが望ましい
	体育研究室	適宜	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド、アリーナに面する位置に配置することが望ましい ・シャワー室を設置する
	体育放送室	適宜	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージ横に設置し、4回線のマイクを使用できるようにする。
	アリーナ玄関	適宜	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・地域開放を前提とした玄関とする ・床段差は解消させる ・来訪者用下足箱を設置する
	ギャラリー等	適宜	1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナにギャラリーを設置する場合は、軽運動、展示などに活用できるスペースとする
	WC・多目的WC			適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・男女別および多目的WCを設置する ・グラウンド使用時(土足)対応を考慮する
	廊下・階段				
	アリーナ部分面積合計				1,200.0
その他	多目的ルーム(交流ルーム)	160.0	1	160.0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の交流の場、教職員の会議、研修の場、地域活動の場として利用する。 ・約100人の集会あるいは軽運動の場を想定し、床はフラットでフローリングとする。 ・AV(Audio Visual)設備を設置する ・スクリーンを設置する ・クラス単位でゆったり食事できること ・地域利用も想定し、動線に配慮する
	多目的ルーム付属倉庫	適宜		適宜	<ul style="list-style-type: none"> 100名程度の机、椅子が収容できる広さを確保する
	クラブ活動用倉庫	15.0	20	300.0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用するクラブ数は20とし、1クラブあたり15㎡程度の広さとする ・倉庫内に荷物を置くことができる棚を設置する ・別棟として整備することも可とし、その場合の配置は提案とする
	階段				<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて設置する
その他部分面積合計				560.0	
アリーナ棟面積合計				1,760.0	
プール棟	プール			570.0	<ul style="list-style-type: none"> ・25m6コース、水面積325㎡程度とする ・仕様は(財)日本水泳連盟プール公認規則に定める標準競泳プールに準じる ・水深は公認規則に準じる ・プール本体の素材はFRPとする ・災害時に飲料水を供給できる機能を有した「浄水型水泳プール」とする ・プール上部に上屋を設置する ・スタート台は着脱式とする ・循環ろ過設備および滅菌装置を設け、水質管理を十分に行えるようにする ・排水口や循環ろ過用吸水口の安全性を確保する ・非常用の取り出し口に濾過器を設置すること。
	プールサイド				<ul style="list-style-type: none"> ・床は防滑性の高い材料とし、日射により熱くなりにくい仕様とする ・準備体操ができる広さを確保する ・見学者用ベンチを設置する ・洗体シャワーを設置するほか、車椅子用シャワーも設置する ・周囲からの視線を遮る工夫を行う
	プール更衣室(男子+女子)	適宜	2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・男女別とする(それぞれ30名程度が利用すると想定) ・双方および外部から見透かせない構造とする
	プール器具庫			適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・コースロープなど収納するために十分な広さを確保する
	WC・多目的WC	適宜	2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・男女別及び多目的WC設置する
	階段				<ul style="list-style-type: none"> ・単独で1階まで避難が可能な直通階段を設置する
	プール棟面積合計				720.0
全体面積合計				2,480.0	

